

## 一 小泉八雲記念碑および投槍像について

### 小泉八雲記念碑（前庭）

彫刻および設計：小倉右一郎氏

建設者：土井晩翠氏

設立日：昭和 10 年 7 月 1 日除幕式挙行

小泉八雲氏が著した文章をとおして、日本および日本人の真の姿が欧米に広く紹介宣伝されたことをたたえ、土井晩翠氏（詩人）の子息 土井英一氏の遺言により、広く国民に見てもらえる場所であることから帝国図書館前庭に建立されました。

小泉八雲先生記念碑の台上の作品は小倉右一郎氏作「蜜」。これは 7 人の天使群像が固める壺より噴水が高く吹き上げる構造。（現在は停止中です。）



### 投槍像（テラス）

作：高桑文雄氏

（明治 42 年生 昭和 11 年没）



筋骨たくましい青年がジャベリン(槍)を握って屹立。静中に動を表現したもので、解剖学的に筋肉骨格の基礎から研究を重ねた非凡な作品。

小泉八雲先生記念碑を建設した土井晩翠氏より当時の帝国図書館長を通じて寄贈されたものです。なお、同じ像が富山県立富山北部高等学校に設置されています。